

山里は冬ぞやさびし
せ

まさうける人も草も

かれぬと思へば

山里はいつの季節でも寂しいが、冬はとりわけ寂しく感じられる。尋ねてくれる人も途絶え、慰めの草も枯れてしまうのだと思うと。

(百人一首 二八番 源宗于朝臣)

中一二三